

てっせい

町内会だより

鉄西連合町内会
広報部発行
北10西4鉄西会館
☎011-726-5285
印刷: 楡印刷(株)

「町内会の活動を知って！」

加入促進へテレビ番組に登場

札幌市の15分間広報番組「マチとも やつてみよう」

番組「マチとも やつてみよう」(Jcom 11チャンネル夜10時)

で、鉄西地区の交通安全活動と一人暮らし高齢者への配食サービスが取り上げられ、毎日放映されています。

1月まで毎日放映

市内の連合町内会の活動を紹介することで、若者や働く世代にも関心を持ってもらうのが目的です。

すでに交通安全活動が10月から12月初めまで、続いて配食サービスが12月6日から1月10日まで放映される予定です。

配食は年1回の「心のお便り」

配食サービスは、鉄西地区社会福祉協議会・福祉のまち推進部と鉄西連合町内会女性部が



主催。今年はコロナ禍がやや落ち着いた10月29日に69名を対象に実施しました。

弁当・菓子・女性部手作りマスク

お弁当のほか、お菓子・反射板付き交通安全ストラップ、そして好評の女性部手作りマスクを添えて、お宅までお届けしました。

この事業は、78歳以上のお一人暮らしの方の見守りを兼ねてお届けするものです。皆さん、コロナ禍で不安な日々を送っていらっしゃるせい、笑顔で受け取っていました。



瀬野尾さん

北海道社会貢献賞と叙勲に輝く

教鞭をとるかたわら町内会活動に取り組み、以来35年余にわたって奉仕活動に努めた鉄西連合町内会の元会長で顧問の瀬野尾嘉明さん＝北7西6、写真前列右＝が北海道社会貢献賞を受賞し、10月21日、鉄西会館で札幌市見上北左＝同左＝より伝達されました。

また、11月1日付高齢者叙勲において瑞宝双光章が授与されました。

瀬野尾さんは平成18年(2006年)から6年間鉄西連合町内会会長、同20年から10年間公益社団法人北海道マンション管理組合連合会会長、同24年から6年間北区社会福祉協議会会長に就任。この間にも民生委員児童委員を17年間務めるなど、地域活動推進および実践功労者としての貢献が高く評価されました。

88歳のご高齢ながら今も自宅のある北苑マンションの管理組合理事長として大規模修繕工事を指揮しています。「中学校の教員だったころ、亡くなられた町内会長の後を頼まれたのがきっかけで、気づいたら教員人生並みに永くなりました。皆さんに助けられここまで続けられました」と感謝しています。



交通量多くても事故死ゼロ更新

連町交通部と交通安全委員会の街頭啓発活動は、6名から20名のグループ活動だけに年間延べ20日間ほどにな



ります。春夏秋冬の全国安全運動にあわせて北大正門周辺に立つほか、北九条小学校の通学路では4月の新入学児童の登下校を始め、コロナ禍の昨年から交通安全指導員が分散登校時や学期初めに交差点に立っています。

今では地域のNTTファイナンスやあいおいニッセイの社員も加わり、鉄西地区の事故死ゼロは市内2番目の7500日を超えています。



番組収録には母の会の紺野由美子会長と指導員の赤井恵美子さん、石田悦郎交通部長の3名が出演。交通安全クイズⅡ写真Ⅱや地域の文化財の紹介を織り交ぜながら活動ぶりをPRしました。



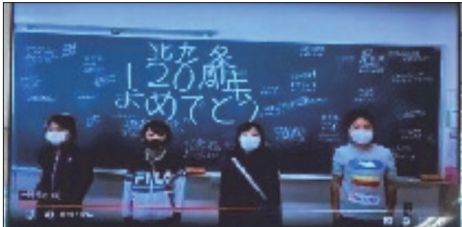
「開校120周年祝う会」が10月22日、児童主体で開催されました。祝う会は昨年開催の予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い保護者や地域の方々を招いての式典は中止となりました。しかし、卒業を控えた6年生の「思い出に残るものを」との強い思いから開催にこぎつけました。

児童手作りで開校120周年祝う会

「開校120周年祝う会」が10月22日、児童主体で開催されました。

祝う会は昨年開催の予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い保護者や地域の方々を招いての式典は中止となりました。しかし、卒業を控えた6年生の「思い出に残るものを」との強い思いから開催にこぎつけました。

北九条小学校



「次の130周年に向けてますます素敵な学校に」との思いが伝わってきました。

当日はテレビ放送Ⅱ写真左下Ⅱによる学校の歴史クイズや、昔の学校の様子がうかがえるスライド上映などを行いました。

テレビも活用当日までは手作りで記念誌を作成したり、スタンプラリーを実施。



1千部作配布

6年生による「こども安全マップ」制作のためのまち歩きが10月26日、校区全域で行われましたⅡ写真右Ⅱ

校区の安全マップ作り

学生ボランティアに付き添われた6年生8人が校区を10地区に分け、危険な場所を見つけたら写真も記録して行きました。

マップは1千部を全校児童と来春の新学期に配ります。

「お変わりないかしら」見守り会議を開催

町内会で住民同士あいさつを交わす鉄西地区社会福祉協議会の合同見守り会議が、コロナ禍が落ち着いた10月25日、開催されました。

声掛け確認し個人情報取り扱いも研修

毎年4月1日現在の高齢者名簿をもとに、70歳以上の一人暮らしで引きこもりがちの方や病弱の方たちなど見守り対象者を赤や緑のシールで地図に落としながら情報交換し、安否の声掛けを確認し合うのが目的です。

主催は、福まち推進部と青い鳥・コロナ・ひまわり・ポプラの各福祉の会。町内会の役員や民生委員、北区の

支援相談機関職員ら30名以上が1時間半にわたって情報交換しました。



独居の高齢者増加

鉄西地区は、札幌駅北口より北11条までの創成川以西10丁目の間。マンション人口が98%を占め、一人暮らしの高齢者も年々増えています。

新聞販売店やコピーとも提携

しかし、元気でいてもらうには速やかに支援機関につなぐことが求められますが、出入

私の体力は？

〇…北区介護予防センター主催「すこやか倶楽部」が10月21日、鉄西会館で開かれ、体力測定を楽しみました。「秋の鉄西すこやかウォーキング」が雨天のため中止となり、屋内に切り替えました。

〇…握力や歩行の速さ、60秒間片足立ちなどに挑戦し、参加した約15名の皆さんは14日まで続いた新型コロナウイルス緊急事態宣言下で固くなった体をほぐすように一生懸命体を動かしました。

〇…すこやかウォーキングは年2回、保健師さんも付き添って30名ほどが参加します。来春はコロナ禍を脱出して各地に足を延ばしたいですね。



りが厳しいマンションでは見守りが難しくなっています。このため民間事業所の協力を得た見守り活動が3年前スタート。北海道新聞中田専売所

高年齢者名簿は厳重に保管
なお、高年齢者名簿はまちづくりセンターに保管し、合同見守り会議で名簿取り扱い研修を受講された方のみが福祉目的に限定して閲覧できます。その際は重要な個人情報に当たる部分は削除しています。



(北11東3)や読売センター札幌中央(北7西9)、コピーさつぽろに高年齢者の異変に気付いたときの情報提供をお願いしています。